

議会基本条例・議員政治倫理条例を制定



♪ヨーデル♪ヨーデル 妖怪体操楽しいね
 新しい園庭で初めての運動会(みみづく保育園)



9月定例会

平成26年第3回定例会は、9月8日に開会し、22日間の会期で9月29日に閉会しました。初日には、市長から人事案、条例案、補正予算案などが提案されました。まず、人事案を付託した後に、条例案などの12議案は、各常任委員会に付託のうえ審査することとし、補正予算案6件は、各常任委員会で所管部分の審査を行うこととなりました。2日目から4日目の一般質問では、15人の議員が市政運営について問いました。最終日には、付託していた市長提出の議案12件と審査に付していた補正予算案6件を採決し、すべて可決しました。また、議員提出の発議案7件は共に可決し、同じく議員から提出された4件の意見書案については、1件を可決、3件を否決しました。そして、市長から追加提案された25年度一般会計など9件の決算認定案は、決算特別委員会を設置した後付託し、閉会中に審査することとなりました。

- 常任委員会で議案・補正予算の審査など行いました(2面)
- 15議員が一般質問で市政を問う(3~6面)
- 議会改革の動き：基本条例制定で議会をもっと身近に(7面)
- 12月定例会から本会議のインターネット配信開始(8面)
- 議決結果一覧及び12月定例会の日程など(8面)

**「いじめ」はしない・させない・見逃さない！
 防止対策推進&調査委員会設置条例を制定**

18 条例案等 議案を上程

初日には、市長から「いじめ調査委員会及びいじめ防止対策推進委員会」の各設置条例、「特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運

営」、「家庭的保育事業等の設備及び運営」、「放課後児童健全育成事業の設備及び運営」に関する基準を定める各条例の制定案が提出されました。また、「福祉医療費の支給に関する条例」、「福祉事務所設置条例」など3件の一部改正案と、「廃棄物の処理及び清掃に関する条例」の全部改正案など12件が提案されました。これらの議案は、それぞれ所管する常任委員会に付託し、審査を行うこととなりました。

人事案 2件に同意

初日には、自治功労者の推薦、及び教育委員会委員の任命について提案され、自治功労者には、農業委員会委員など、およそ18年市政に尽力された、木田正明(きたまさあき)氏(71)と松井里ケ市(りい)氏を推薦することに同意しました。教育委員会委員には、9月30日付で任期満了となる、樋口容子(ひぐちようこ)氏(57)と山手南三丁目(やまてみなみさんぢょう)氏(57)を再任することに同意しました。任期は26年10月1日から4年です。

補正予算案 すべて可決

補正予算案6件の採決では、「一般会計補正予算(第2号)」に対し、議員5名から修正動議が提出され、一新会から修正案に反対討論、日本共産党京田辺市議会議員団から賛成討論があり、採決の結果、賛成少数で修正案は否決、賛成多数で原案を可決しました。ほか5件の補正予算案は、すべて賛成全員で原案のとおり可決しました。

市長提出議案 すべて可決

最終日には、各常任委員会に付託していた議案の審査結果に対し、委員長からの報告を受け、討論のあと、採決を行いました。採決の結果、「特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定」と「家庭的保

意見書案 1可決・3否決

最終日に、議員から4件の意見書案が提出され、「政府による緊急の米価下落対策を求める意見書」(7面に掲載)を賛成多数で可決、ほか3件はすべて賛成少数で否決しました。なお、可決した意見書については、関係行政庁に送付しました。

議員提出の発議案 基本条例・倫理条例を可決

最終日に、議員から議会基本条例の制定と議員政治倫理条例の制定の発議案2件が提出され、質疑、討論の後、いずれも全員賛成で原案のとおり可決しました。(7面に掲載)

「家庭的保育事業等の設備及び運営」、「放課後児童健全育成事業の設備及び運営」に関する基準を定める各条例の制定案が提出されました。また、「福祉医療費の支給に関する条例」、「福祉事務所設置条例」など3件の一部改正案と、「廃棄物の処理及び清掃に関する条例」の全部改正案など12件が提案されました。これらの議案は、それぞれ所管する常任委員会に付託し、審査を行うこととなりました。

また、補正予算では、国庫負担金返還金による過年度還付金の増額など総務費に3億4866万円、社会福祉センター改修工事入札結果による不要分の減額など、民生費ではマイナース1095万円、水ほつろ予防接種定期化による予防接種事業費の増額など衛生費に4815万円、農業用水ポンプの更新など農林水産業費に1277万円、水辺の散策路調査や公園長寿命化計画による遊具更新などとする土木費に1122万円、備蓄用毛布等の購入など消防費に608万円、小学校空調設備工事での不要分減額など、教育費ではマイナース28834万円、差引合計4億8930万円を増額することした26年度一般会計補正予算(第2号)のほか、5件の特別会計補正予算案が提案され、質疑の後、各常任委員会

常任委員会の審査報告

市議会は、9月16日に総務常任委員会、17日に文教福祉常任委員会、そして18日に建設経済常任委員会を開会し、

定例会初日に付託された議案18件の審査、及び所管事務調査を行いました。主な質疑は次のとおりです。

議案審査

財産取得

【賛成全員・可決】

化学消防ポンプ自動車の買い換えに伴い、少量の水で短時間に消火できる装備を備えた消防車を購入するもの。

【賛成全員・可決】

警防課長

既存車の「ジャン」は5・5ト仕様だが、新装備を積載すると走行安定性が悪くなるため、8トに増加装備も最新となり、盗難防止等のためオールシャーター格納としていることや、各備品の値上がりも影響している。

◆福祉医療費の支給に関する条例の一部改正

【賛成全員・可決】

母子及び寡婦福祉法が、母子及び父子並びに寡婦福祉法に改正された事に伴う改正。

◆いじめ調査委員会設置条例の制定

市民部副部長

事案が発生

にあたり、再度点検する。

◆26年度債務負担行為三山木保育所移転新築工事請負契約の一部変更契約

【賛成全員・可決】

著しいインフレーションにより国の示す労務単価等が見直されたことに伴い、契約金額の増額を行うもの。

◆福祉事務所設置条例の一部改正

【賛成全員・可決】

母子及び寡婦福祉法が、母子及び父子並びに寡婦福祉法に改正された事に伴う改正。

◆いじめ防止対策推進委員会設置条例の制定

【賛成全員・可決】

いじめ防止対策推進法に基づき、条例を定めるもの。

が、丁寧な対応は可能か。

【教育長】各学校において防止対策には取り組んでいるが、子どもたちの近くに教師が存在していることが重要。処理が難しい案件には、防止対策推進委員会が対応するという骨格ができたと考えている。

◆家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

【賛成多数・可決】

児童福祉法の改正により、条例で保育事業等の認可基準を定めるもの。

◆特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定

【賛成多数・可決】

子ども・子育て支援法に基づき、条例で給付対象施設等の基準を定めるもの。

◆放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

【賛成全員・可決】

児童福祉法の改正に伴い、条例で基準を定めるもの。

6年生までの受入れに拡充されないのか。

【社会教育スポーツ推進課長】26年度は、夏休み中のみ6年生まで受入れてきたのが2箇所。平時においても拡充できるように検討している。

◆廃棄物の処理及び清掃に関する条例の全部改正

【賛成全員・可決】

循環型社会の形成を目指す、廃棄物の発生・循環の利用・適正処理を推進するため、廃棄物の減量及び適正処理の促進等に関する条例とするなど全部改正するもの。

◆市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正

【賛成全員・可決】

中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、入居者の資格規定を整理するもの。

◆現在の入居状況は、

【開発指導課長】現在、6世帯9人が入居。うち3世帯が単身者。しかし、今回の改正の対象となる方はいない。

補正予算審査

◆社会福祉センターの改修状況と工事費減額理由は

【社会福祉課長】9月に着工したことで、工期としては



改修工事が進む社会福祉センター

補正予算の主な内容

一般会計(補正額)	
4億8930万円	
(総務費)	
○過年度還付金	7353万円
(民生費)	
○社会福祉センター改修事業費	-3400万円
○障害児通所給付費	1800万円
(衛生費)	
○予防接種委託料	3051万円
(土木費)	
○道路整備事業費	6440万円
(教育費)	
○小学校空調設備設置事業費	-7500万円
○幼稚園就園奨励金	2364万円

所管事務調査

◆還付加算金の未払い

【税務課長】対象となった496名のうち、375名に支払い済。住所変更等により送達できていない方が8名。残りはまだ請求されていない。

◆雑誌スポンサー制度

【中央図書館長】10月1日から受付を開始し、11月から実施したい。問い合わせ件数があった。

◆認知症予防体操

【高齢介護課長】身体機能の維持に効果的な種類の介護予防体操があり、DVDを配

◆興戸駅西側の9000㎡にわたる整備の方向性は

【建設部参事】過去のワークショップで、天井川の小山を残しながら公園・水辺の散策路を整備するなど、駅周辺に相應しい内容にしたい。生活道路の確保、安全性や地域の利便性を含め考えるが、地元区の見解も聞きながら進めたい。

◆上海ものづくり商談会

【経済環境部課長】7社が出席し、速報では2日間約1700人の訪問を受けた。商談成立見込みは32件。これらが成立すれば成功と考える。

みんなのくらしを 支える大樹の種を



議員15人が一般質問

質問は9月10日、11日、12日の3日間で行いました。
(質問の順序は抽選で決められ、その順に各議員から提出された要約原稿のとおり掲載しています。)

SNS、ITネット で情報発信を

フェイスブック で発信力強化

河本 隆志 議員 (民主党)

【市長】 全国小学生ハンドボール大会開催日に、全国大会フエア等を企画し、全市を挙げて盛り上げる仕掛けづくりを、商工会や団体との会

【市長】 全国小学生ハンドボール大会開催日に、全国大会フエア等を企画し、全市を挙げて盛り上げる仕掛けづくりを、商工会や団体との会



福知山市の浸水被害後、大量に集積された廃棄物

【健康福祉部長】 希望者は増加していないが、経済情勢に左右される面も大きいことから、動向を留意したい。

【市長】 常任委員会の研修等については、議会の運営にかかわるので議会に伝えていく

【経済環境部長】 ごみ焼却炉の建て替えは市単独を基本と

【市長】 常任委員会の研修等については、議会の運営にかかわるので議会に伝えていく

【市長】 常任委員会の研修等については、議会の運営にかかわるので議会に伝えていく

【市長】 常任委員会の研修等については、議会の運営にかかわるので議会に伝えていく

【市長】 常任委員会の研修等については、議会の運営にかかわるので議会に伝えていく

【市長】 常任委員会の研修等については、議会の運営にかかわるので議会に伝えていく

【市長】 常任委員会の研修等については、議会の運営にかかわるので議会に伝えていく

【市長】 常任委員会の研修等については、議会の運営にかかわるので議会に伝えていく

【市長】 常任委員会の研修等については、議会の運営にかかわるので議会に伝えていく

【市長】 常任委員会の研修等については、議会の運営にかかわるので議会に伝えていく



夕涼みの集いで打ち上がった花火

【市長】 常任委員会の研修等については、議会の運営にかかわるので議会に伝えていく

【市長】 常任委員会の研修等については、議会の運営にかかわるので議会に伝えていく

【市長】 常任委員会の研修等については、議会の運営にかかわるので議会に伝えていく

【市長】 常任委員会の研修等については、議会の運営にかかわるので議会に伝えていく

【市長】 常任委員会の研修等については、議会の運営にかかわるので議会に伝えていく

用語の解説

◆シャシ (2面1段目)
自動車の車体を搭載しない状態のもので、車台のことをいう。具体的には、フレームにエンジン、トランスミッション、クラッチ、サスペンション、ハンドル、車軸、車輪など二連の走り装置を組み込んだ車の基本構成部分のこと。

◆SNS (3面左4段目)
ソーシャル・ネットワーク・サービスサービスの略で、インターネット上での交流を通じて

◆一休品 (5面右7段目)
とちうで有名な本市のシンボル「一休さん」にちなみ、「一級品」にかけてネーミングされたもの。
本市観光協会が認定するもので、会員が製造・販売する「京田らしさ」を持ち合わせた自慢の逸品のこと。
なお、認定を受けたものには一休品マークが貼付されており、現在、48商品が認定されている。

海外研修の 監査要請に どう応えるのか

次田 典子 議員 (無党派)

【市長】 常任委員会の研修等については、議会の運営にかかわるので議会に伝えていく

【市長】 常任委員会の研修等については、議会の運営にかかわるので議会に伝えていく

【市長】 常任委員会の研修等については、議会の運営にかかわるので議会に伝えていく

【市長】 常任委員会の研修等については、議会の運営にかかわるので議会に伝えていく



岩手県で開催された市民オンブズマン大会の冊子

【市長】 常任委員会の研修等については、議会の運営にかかわるので議会に伝えていく

不妊症への治療費助成を

実施に向け検討を進める

櫻井立志 議員(公明党)

不妊症への治療費助成を、市として検討を進める。市議会だより

市長 総合的な少子化対策の一環として、本市において実施に向けた検討を進める。

市長 総合的な少子化対策の一環として、本市において実施に向けた検討を進める。

市長 総合的な少子化対策の一環として、本市において実施に向けた検討を進める。

市長 総合的な少子化対策の一環として、本市において実施に向けた検討を進める。

土砂災害警戒区域指定箇所は

市内全域に84カ所ある

南部登志子 議員(無会派)

市長 総合的な少子化対策の一環として、本市において実施に向けた検討を進める。



土砂災害警戒区域の指定方法等について書かれた府のパフレット

市長 総合的な少子化対策の一環として、本市において実施に向けた検討を進める。

市長 総合的な少子化対策の一環として、本市において実施に向けた検討を進める。

南山児童公園前にカラー塗装を

カラー化に向けて取り組む

岡本亮一 議員(共産党)

市長 総合的な少子化対策の一環として、本市において実施に向けた検討を進める。



防犯灯の設置が望まれる通学路(西山神社西側)

市長 総合的な少子化対策の一環として、本市において実施に向けた検討を進める。

市長 総合的な少子化対策の一環として、本市において実施に向けた検討を進める。

市長 総合的な少子化対策の一環として、本市において実施に向けた検討を進める。

市長 総合的な少子化対策の一環として、本市において実施に向けた検討を進める。

市長 総合的な少子化対策の一環として、本市において実施に向けた検討を進める。

集団的自衛権 撤回要請を

青木綱次郎 議員(共産党)



台風11号で増水した吉原川

市長 総合的な少子化対策の一環として、本市において実施に向けた検討を進める。

市長 総合的な少子化対策の一環として、本市において実施に向けた検討を進める。

市長 総合的な少子化対策の一環として、本市において実施に向けた検討を進める。

市長 総合的な少子化対策の一環として、本市において実施に向けた検討を進める。

市長 総合的な少子化対策の一環として、本市において実施に向けた検討を進める。

市長 総合的な少子化対策の一環として、本市において実施に向けた検討を進める。

市長 総合的な少子化対策の一環として、本市において実施に向けた検討を進める。

市道 S字カーブの整備計画は

減速対策を検討したい

小林 喜代司 議員(自民・新栄会)



早急に安全対策が求められるS字カーブ(田辺地内)

市街地を流れる天井川である天津神川の整備については、再三整備を要望してきた。今後、府と、どのような計画で整備を進めようとしているのか。

川点検の結果を踏まえ、損傷箇所の補修や水位

計、河川防災カメラの設置が行われた。府道八幡木津線の水路橋は、府で設計委託の発注が済んでいる。

建設部長 天井川の緊急点検に基づく損傷箇所について、特に平成25年は河床のコンクリート張りが行われた。

26年度は天井川区間の全線にわたり、側壁の工事を実施すると聞いている。府道八幡木津線の水路橋については、耐震補強と合わせて設計が行われている。測量と土質調査は25年までに終わっている。府と連携し、一日でも早い改修ができるように取り組むたい。

市道新田辺一休ヶ丘線のうち、田辺本町交差点から山手幹線までの間は道路も狭く、尼ヶ池付近は坂道でS字カーブがあり、非常に危険である。早急に整備が必要では

建設部長 この道路の安全対策として、信楽街道踏切の歩道整備など、積極的に取り組んでいる。今後も歩道の整備を進めたい。尼ヶ池付近のS字カーブについてはゼブラを引いているが、路面標示を含め、道路管理者として減速対策を検討したい。

市の文化財調査に伴う出土品や、多くの市民から寄贈を受けた民具などの管理、整備は万全に行われているか。

教育部長 26年度から市が所蔵する歴史的資料を調査、整備して公開するために、京都府立大学地域貢献型特別研究の採択を受けて、ボランティアの市民にも参加いただき文化財の保存に取り組んでいる。市民から寄贈された文化財や民具などについても順次整理して保存している。

高齢者にとっての憩いの場であり、全国から視察に訪れる老人福祉センター宝生苑が、より多くの市民に親しまれ、愛される施設となるため、入浴やカラオケ、グラウンドゴルフなどの利用に受益者負担を導入する考えはないか。利用されている市民からも有料化を、との声を聞くが。

健康福祉部長 受益者負担の導入は、行政改革の項目にあげているが、国の通知では原則無料で、全国的にはともかく、近隣市で有料は皆無である。今後引き続き課題として検討する。

本市の財産であり、まちおこしの切り札との声もある全国小学生ハンドボール大会。平成26年度の改善点と、ボランティアで指導されている先生へのサポート強化は、ホームページ上に特設サイトを開設、大会期間中の一休品販売、地元のお茶業者の出店を行った。マスコミでの記事取扱いも大幅アップを図った。指導者へは、校長会や小学校体育連盟と協議し、配慮を行った。

市長 京阪と折衝し、市への寄付を前提に小学校予定地として確保した。将来的に不確定な要素がある中で、現時点では、小学校予定地として位置付けた。

公表された。その中で、小学校区の将来像は、まちづくりの観点から重要課題である。現行の9学区体制の将来ビジョンと、山手南地区の小学校予定地の位置付けを問う。小学校建設の用途がないなら、地元へ益のある活用計画を策定すべき。

教育部長 同志社山手や山手西地区の児童数増加が予想されるが、増築等の整備で対応する。校区の見直しは考えていない。山手南地区の小学校予定地は、引き続き小学校予定地として考えたい。

中学校給食の実施を

当面は注文弁当を継続

水野 恭子 議員(共産党)

平成26年6月、学校図書法の改正により「学校図書」が法制化された。付帯決議でも配置のあり方や、全校配置の検討を行うことなどが

決議されている。また、2校に1人配置の交付税措置が行われている。しかし、本市は3校に1人の図書配置であり、「教育に寄与する」という学校図書法の目的は達成していない。全校に図書配置すること。また、図書データのベース化の早期実施をすべき。



視察で訪れた群馬県高崎市の中学校給食

教育部長 今回の法改正は、図書配置を置くことを努力義務として定められていることから、本市でも図書配置を行うっており、先行実施している。データベース化は、導入にあたり、総合的に考えたい。

食を実施すべき。教育部長 デリバリー弁当は、平均で月320食。弁当を持参できないときの一助となっている。当面は注文弁当を継続する。

新田辺駅西口前に時計を設置すべき。高齢者や障がい者の方からも要望がある。建設部長 時計の設置は一つの意見としてお伺いしたい。

桃園小学校の留守家庭児童会は定員をはるかに超え、今後も増えることが予想される。施設の拡充をすべき。教育部長 学校施設の活用を基本に考える。

名所・旧跡である虚空蔵谷の保存と、十三参りの伝統行事を守るべき。総務部長 大事なものと認識している。

老人福祉センターの受益者負担は

引き続き課題として検討

鈴木 康夫 議員(一新会)



市民の憩いの場である老人福祉センター宝生苑・大住児童館

市民の憩いの場である老人福祉センター宝生苑・大住児童館

ある。今後引き続き課題として検討する。本市の財産であり、まちおこしの切り札との声もある全国小学生ハンドボール大会。平成26年度の改善点と、ボランティアで指導されている先生へのサポート強化は、ホームページ上に特設サイトを開設、大会期間中の一休品販売、地元のお茶業者の出店を行った。マスコミでの記事取扱いも大幅アップを図った。指導者へは、校長会や小学校体育連盟と協議し、配慮を行った。

幼稚園の保育時間見直し

平成27年度から全園で実施

上田 毅 議員(一新会)



全園で預かり保育が実施される市立幼稚園

市内の教育現場にてAED講習を導入する事を提案する。自治体による講習だけでなく教育現場である小学校・中学校においてAEDの使用方法の実施を積極的に取り入れることが必要。1年か2年に1回の講習ではなく、学期毎に1回のペースで授業に組み入れてはどうか。また、その際、バイスタンダーになった時に心臓マッサージ、人工呼吸も行えるように合わせて実施してはどうか。

命の大切さを子どもたちに伝えていくことは非常に大事。発達段階に応じた工夫ができるよう努めたい。幼稚園における保育時間の見直しについて、働く女性が増加し続け、経済を安定させる大きな原動力となっている。「働く女性の社会」へと変化している中で、保育時間の延長が幼稚園においても必要と考える。受入れ時間を少しでも拡大し、保育所に近づけなければ、今の社会情勢

を見る限り、幼稚園に入園される割合は、年々減少をたどると危惧する。水曜日も含め、保育時間を引き延ばすべきでは。市民の子育てニーズに添えていくことが重要であると考え、平成27年度から全園で実施してまいりたい。

高齢者及び障がい者などの方々に対する「手伝い隊」「見守り隊」の発足を提案する。「買い物難民」の対策として、政府は高齢者の自宅に食材や日用品等を届ける宅配サービスを始める方針であるが、本市では地域サービス

生活支援ニーズと市民の力を繋ぎ、展開を図ることは、高齢者福祉計画で課題になる。

ごみ焼却場の広域化は

審議会答申を踏まえ判断

米澤 修司 議員 (民主党)

ごみ焼却場について、ごみ減量化推進審議会は「枚方市との広域処理が、財政・環境面で優位となる可能性がある」と中間報告を行った。枚方市との可燃ごみ広域処理についての検討状況、地元説明、国の交付金制度活用は、

審議会の答申を踏まえ、市民のみなさんの意見を聞き、総合的に判断し、施設整備に関する協議や連絡、情報提供等をおこなっている。現在基本構想の審

議内容について区民を対象に調査を行っている。交付金制度は平成26年度より効率の良いエネルギー回収などに対して重点化が図られた。

24年に友好都市提携に係る条例が制定された。友好都市提携に向けた計画や取り組みは、近隣諸国との友好都市提携についての考えは、

災害時相互応援協定を締結した霧島市や習志野市とは友好交流の取り組みを進めている。今後、観光協会や各種団体と協力し市民し

ベルでの交流を二層深め、友好都市提携締結が実現できるよう努めたい。近隣諸国との友好都市提携は重要と認識している。検討を進めたい。

本市の人口推計によると大住ヶ丘などは高齢化率が50%にもなり、同志社山手地区などでは年少世代の増加が見込まれる。また、人口減少による

余剰な公共施設の解体も課題となり、借金して解体するとなると次世代の負担となる。市の認識と考へは、



市長に答申を渡すごみ減量化推進審議会 (9月26日の手交式)

空き家対策や住み替え促進対策が課題。年少世代増加地区では、育児や教育環境の整備が課題である。また公共施設の現況や将来的な課題に対応した計画策定の準備を進めている。

神矢樋門の排水能力の拡充を

能力は確保できている

増富 理津子 議員 (共産党)

平成25年6月に成立した「子どもの貧困対策法」がうたう「地方自治体の責務」を踏まえ、本市の子どもたちの貧困についての認識と早急

に着手すべき課題について市長、教育長の考えを問う。また、実態の把握を、

子どもに対する教育の支援、生活の支援等、子どもの将来が、その生まれ育った環境によって左右されることのない社会を実現することが必要と考へる。

全ての子どもたちが、健やかに成長するための環境を整えることが大切であると思っ

健康福祉部長 子どもの貧困については、今のところ把握できていない。

独居老人や老老世帯に対



内水氾濫対策にかかせない排水ポンプ (神矢樋門)

する行政サービスの充実に向けて、包括支援センターの役割は重要になってきている。新規計画の中で、充実と増設の計画を、

3カ所の地域包括センターを中心として相談センター5カ所をネットワークの拠点とし、包括支援センターの優先として位置付

新田辺踏切から田辺高校までの道路拡幅と、歩きにくい東住宅、商店街の道路整備、及び駅前広場の整備について、今後の市の考へは、

建設部長 バリアフリー基本構想において、生活関連経路と位置付けした路線を優先的に、順次整備を進めている。今後は、駅前広場を含めた整備方針について、検討が必要と認識。

ポトラックの場所充実を

状況を勘案しつつ検討中

河田 美穂 議員 (公明党)

「ポトラック」の場所、開所時間などを充実するべき。

平成26年度から夏季休業中に3日、9月より週1回の午後開室を実施。場



不登校児のふれあい教室ポトラック

不登校児の進路相談、京都フレックス学園の説明会や紹介などの充実をすべき。

個に応じて相談している。説明会は中学校にも紹介したい。

避難所生活では、早い段階での「心のケア」を同志社大学の心理学科と連携するなど、しっかり対応するべき。

各地域の運動会などに、種目の一つとして取り入れてもらうなど、地域ぐるみで防災への意識向上を図る対策として取組む。

現在、3名の

問題では、国の交付金制度が平成26年度から変わり、熱回収率10%に満たない場合は交付金が受けられなくな

甘南備園 単独か広域か

市民の合意が大事

塩貝 建夫 議員 (共産党)

ごみ焼却施設甘南備園の建て替えは、市単独か、枚方市との広域化か、市の方針を問う。

甘南備園の建て替えについては、市単独を基本としながらも、広域化についてもごみ減量化推進審議会で審議されている。その答申内容を踏まえ、市民の皆さんの意見を聞いた上で、総合的な判断をしていきたい。

枚方市との広域化をすすめるための具体的な課題について、

広域化の対象施設は、甘南備園と枚方市穂谷清掃工場である。広域共同施設建設規模は1800ト、本市70ト、枚方市100トという基本計画の数字である。

穂谷での焼却施設建て替えはしないと表明されている。広域共同施設建設場所は、本市では現甘南備園、枚方市は東部地域となる。両市とも新たに施設建設の用地拡大が必要となる。経済性の

今後の日程と、全市民への説明責任を果たし、住民合意を丁寧に進めるべきと考へるが、

枚方市とは最終結論が出ていない。大事なのは市民の皆さんの合意を得ること。市民の声を直接聞く場を設け、わかりやすい資料提示を行い、皆さんの理解を得ていくという手続を踏んだ



建て替え時期が迫る甘南備園

26年の退勤時刻の状況は、21年2月の結果と比べ、小中学校ともに30分退勤時刻が早くなっている。中学の部活については、各校で部活動規定を作り努力している。

26年度の「楽歩塾」の参加者を中心に情報を集め、マップづくりに取り組み、27年度には「お勤めウォーキングコース」のPRなどを充実したい。

市民・市職員の食生活の改善として、市役所内のレストランで、「健康な食事」の認定マークを付けられるような、弁当や定食を提供してほしいか。

利用者へのサービスが向上するように、本市から事業者への要望等を行っていきたい。

議会改革の動き
議会基本条例と
議員政治倫理条例を制定

今9月定例会最終日に、議会基本条例と議員政治倫理条例を制定しました。

20回を越える委員会での協議、視察、そして全議員による研修などたくさんの方々の議論を重ね、市民の方々の意見交換会ではさまざまな参考となる意見をいただき、多くの時間を費やして、ようやく制定を迎えることができました。

議会基本条例は、1700余ある自治体の約32%が制定されており、地方分権時代に対応するために、開かれた議会、議員同士の議論の活性化を図るため、新たな議会の活動指針として、本市議会において、平成25年6月27日に議会改革特別委員会を設置し、多くの協議の場を設け、制定に至りました。

また同時に、議員は市民全体の代表者として、その使命の達成のため、自らの行動を律することを目的に、議会基本条例とともに議員政治倫理条例を制定しました。

「議会基本条例」要旨

地方分権時代として、国から様々な権限が地方自治体に移されています。これらの権限は、自治体自らの守備範囲が拡大しているということで、市長が条例や予算を提案することに対し、それらの決定権をもつ議会においても、責任が拡大していることとなります。

このことは、市民生活をよりよくするために議論される議会は、市長と並ぶ二元代表制の一翼であるということであり、市長の提案に対し、議会は市の最高意思決定機関であるということです。

そこで議会基本条例には、議会は、市長と向き合う機関であるためには、一人の議員の意見ではなく、議会として、議員全体の意見として、市民生活には何が大切なのかを議員同士で議論すること、自由かつ自由に論戦を行うことで、議会の機能の充実を図っていくという新たな姿勢を示しています。

また、市民の皆さんの声を議会で伺うことも、積極的に行おうと考えています。

このようなことを踏まえて、議会の情報公開を行い、民意を反映させるため、議員による合議制の意思決定機関として、市民福祉(市民の幸せ)の向上に全力を尽くすため、最高規範として定めるとしています。

このような基本理念を定め、現在もこの条例に「魂を吹き込むため」、議会の運営について議論を続けています。

「議員政治倫理条例」要旨

議員は、市民全体の代表者として、自らの役割を深く自覚して、議員としての使命の達成に努めることを念頭に置き、日々行動を行うことで、市民に信頼され、市政の発展に寄与することとしています。

条例には、政治倫理基準として、①他者の名誉を傷つけない②市など関係する法人の行う契約について、有利な取り計らいをしない③道義的批判を受ける恐れのある寄附を受けないこと④市職員の職務を妨害しないこと⑤地位を利用して金品を授受しないこと⑥市職員の人事異動に関与しないこと⑦市から補助などを受けている法人の代表などにならないことなどを定めています。

そして、議員がこれらの政治倫理基準に違反している疑いが認められる時は、請求の事由などを示す書類を添え、市民から請求ができることも明記しています。

可決した意見書

政府による緊急の米価下落対策を求める意見書

2014年産米の収穫が本格化し、コメの集荷も始まっているが、生産者米価の暴落で農家の中に大きな衝撃と落胆の声が広がっている。6月末のコメの在庫が大きくふくらんだことから、米業者の買い控え、買いたたきの動きが広がり、新米の取引価格が昨年と比べ60kgで2000~4000円も落ち込んでいる。

今年から経営所得安定対策が半減され、米価変動補てん交付金も事実上、廃止されたもとで、今でさえ生産費を大幅に下回っている米価がさらに暴落するならば、再生産が根底から脅かされることになり、とりわけ、担い手層の経営への打撃ははかりしれないものがある。

政府は、主食用米から飼料用米への転換を、助成金を増額して誘導しているが、対策の初年度ということもあり、種切の確保、マッチング、貯蔵・調整施設などが未整備であり、生産現場で十分な対応ができていない事態にある。

そもそも、この間の米価の下落は、2013、2014年度の基本指針を決めた昨年11月の食糧・農業・農村政策審議会食糧部会で、今年6月末の在庫が2年前に比べて15万トンも増える見通しを政府が認識しながら、対策を講じてこなかったことにある。また、「攻めの農政改革」で5年後に政府が受給調整から撤退する方針を打ち出したことも追い打ちをかけている。

主食の米の需給と価格の安定を図るのは政府の重要な役割である。過剰基調が明確になっている今、政府の責任で需給の調整を行うのは当然であり、緊急に対策を実施することが求められている。よって、政府におかれては、緊急に過剰米処理を行い、価格安定を進めることを強く求める。

決算特別委員会設置

定例会最終日には、平成25年度一般会計のほか、7つの特別会計と水道事業会計の歳入歳出決算認定案、計9件が市長から追加提案されました。市議会は、8人の委員で構成する「決算特別委員会」を設置し、決算認定案9件を付託した上で閉会中に審査することとしました。

また、同委員会は正副委員長の互選を行い、委員長及び副委員長を選出し、10月7日、16日、21日、22日、28日の5日間とする審査日程を決定しました。

なお、同委員会の審査結果は12月定例会の本会議において、委員長が審査報告を行い、採決することになります。

『決算特別委員会の構成』

- 委員長：河本隆志 (民主党議員団)
- 副委員長：青木綱次郎 (日本共産党京田辺市議会議員団)
- 委員：岡本茂樹・鈴木康夫・松村博司 (一新会)
- 増富理津子 (日本共産党京田辺市議会議員団)
- 小林喜代司 (自民・新栄会)
- 河田美穂 (公明党)

総務常任委員会管外視察報告

去る7月30日・31日の2日間、千葉県習志野市・神奈川県秦野市において管外視察研修を実施しました。千葉県習志野市では、発災時の初動対応・役割分担を明確にしたマニュアルの作成や指揮統制といっ



た防災について研修を行いました。また、秦野市では、老朽化していく公共施設(ハコモノ)に対する再配置計画の推進といった公共施設の更新問題への取り組みについて研修を行いました。

建設経済常任委員会管外視察報告

去る9月3日から5日までの3日間、中国上海市ならびに長興県において視察研修を実施しました。長興県は、立地環境や歴史、文化など、本市と類似している点が多く、マスコミからは伝わらない地方都市の発展状況を肌で感じ、本市のまちづくりや施策を検討する上で参考となるものでした。上海では、府のサポートセンターやジェットロ、日本総領事館を訪問し「販路開拓先としての中国」について研修し、日中ものづくり商談会では、「本市が支援する海外販路開拓の効果や課題を整理し今後の施策に活かすこと」を視点に視察しました。参加企業からは、「市の支援が大きな後押しになっている。来年も参加したい。」など事業効果についても意見が聞け、有意義な研修でした。

議会日誌

Table with columns for dates (10月, 9月, 8月) and various council activities such as '決算特別委員会', '総務常任委員会', '建設経済常任委員会', etc.

本会議のインターネット中継が始まります

12月定例会よりパソコンで本会議をご覧いただけます。
リアルタイムで傍聴できるライブ中継に加え、各開催日の約1週間後には録画を配信します。是非、ご覧ください。

12月1日「京田辺市議会→議会中継→ライブ中継を見る」をクリック！

※配信を行うのは本会議の審議状況のみです。委員会は行いません。



9月定例会の議決結果

議案番号	件名	本会議での議決結果	賛否結果					
			一新	共産	自民・新	民主	公明	無所属
			6人	5人	3人	2人	2人	2人
同意第2号	自治功労者の推薦について	同意	○	○	○	○	○	○
同意第3号	教育委員会委員の任命について	同意	○	×	○	○	○	○
議案第40号	いじめ調査委員会設置条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○
議案第41号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	可決	○	×	○	○	○	○ ¹
議案第42号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	可決	○	×	○	○	○	○ ¹
議案第43号	いじめ防止対策推進委員会設置条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○
議案第44号	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○
議案第45号	廃棄物の処理及び清掃に関する条例の全部改正について	可決	○	○	○	○	○	○
議案第46号	福祉事務所設置条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○
議案第47号	福祉医療費の支給に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○
議案第48号	市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○
議案第49号	平成26・27・28・29年度継続施行三山木小学校西校舎棟新築等工事請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○
議案第50号	平成26年度債務負担行為三山木保育所移転新築工事請負契約の一部変更契約について	可決	○	○	○	○	○	○
議案第51号	財産取得について	可決	○	○	○	○	○	○
議案第52号	平成26年度一般会計補正予算(第2号)	可決	○	×	○	○	○	○ ¹
修正案		否決	×	○	×	×	×	×
議案第53号	平成26年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○
議案第54号	平成26年度介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○
議案第55号	平成26年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○
議案第56号	平成26年度公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○
議案第57号	平成26年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○
発議第2号	市議会基本条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○
発議第3号	市議会議員政治倫理条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○
意見書第8号	年金削減の中止と、最低保障年金の実現を求める意見書	否決	×	○	×	×	×	○ ¹
意見書第9号	政府による緊急の米価下落対策を求める意見書	可決	×	○	○ ¹	○	×	○
意見書第10号	消費税10%への増税中止を求める意見書	否決	×	○	×	×	×	○ ¹
意見書第11号	集团的自衛権行使を容認する閣議決定の撤回を求める意見書	否決	×	○	×	○	×	○

※ 賛成の場合○、反対の場合×で表しています。なお、○×の横にある数字は人数を表しています。

前号(第146号)の議決結果中「議案第39号 平成26年度一般会計補正予算(第1号)」で共産党の賛否結果が「×」となっておりましたが「○」の誤りでした。お詫びして訂正させていただきます。

シーズンスケッチ



3年ぶりの天体ショー「皆既月食」



12月定例会の予定

本会議や委員会を傍聴しませんか

日程	会議内容
12月1日(月)13時30分～	本会議(開会・議案上程等)
12月4日(木)10時00分～	本会議(一般質問)
12月5日(金)10時00分～	本会議(一般質問)
12月8日(月)10時00分～	本会議(一般質問)
12月11日(木)10時00分～	文教福祉常任委員会
12月12日(金)10時00分～	建設経済常任委員会
12月15日(月)10時00分～	総務常任委員会
12月24日(月)13時30分～	本会議(閉会・採決等)

議会運営委員会

11月21日(金)、27日(木)、12月17日(水)、19日(金)
いずれも13時30分～

- ※ 議会運営委員会を傍聴する際は、許可が必要となりますのでご了承ください。
- ※ 会議の開催日や開催時間などは、変更する場合があります。

ご意見・ご感想をお待ちしております

市議会だよりが、より読みやすく、親しみやすい紙面となるよう心がけています。ご意見、ご感想をお寄せください。

(電話) 64-1380 (FAX) 63-4782
(メールアドレス) gikai@kyotanabe.jp

あとがき

この「議会だより」が、そして、「議会基本条
みなさまの手に届く頃に例」の中でも、議会広報
は、もう11月となります。の充実はうたわわており
近年はTシャツからコ
ートになるように、秋が
短く、夏から冬にいきな
り季節が変わるように感
じられます。
寒暖差も大きいので、
お体、ご自愛ください。
さて、本会議ではこれ
まで議会改革特別委員会
で話し合わせ、全員協議
会でもしっかり協議した
「議会基本条例」と、「議
員政治倫理条例」が、議
員発議で提案され、全員
賛成で可決されました。
議会の最高規範が定め
られて、これらの条例の
実践に、議員一人ひとりの
も身の引き締まる思いで

委員 小林 隆志
委員 河本 隆毅
委員 上田 美穂
副委員長 河田 美穂
委員長 岡本 亮一
広報編集特別委員会